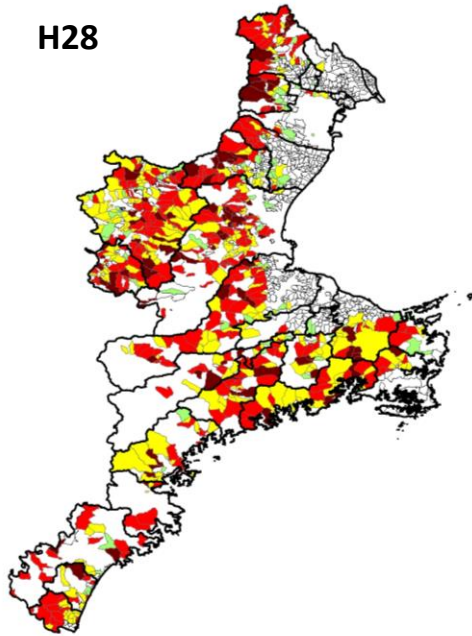


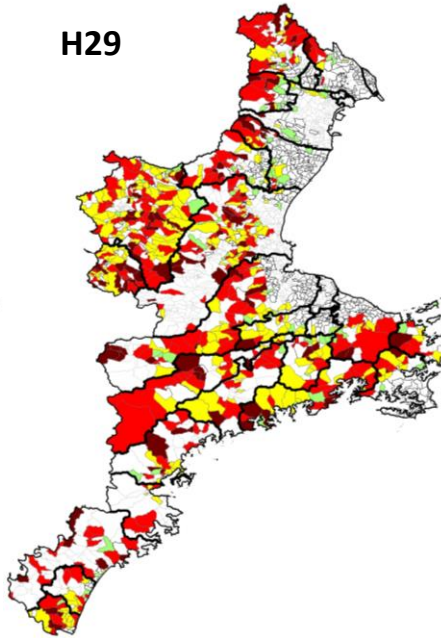
集落代表者アンケートの結果(シカ)

シカ被害発生集落推移

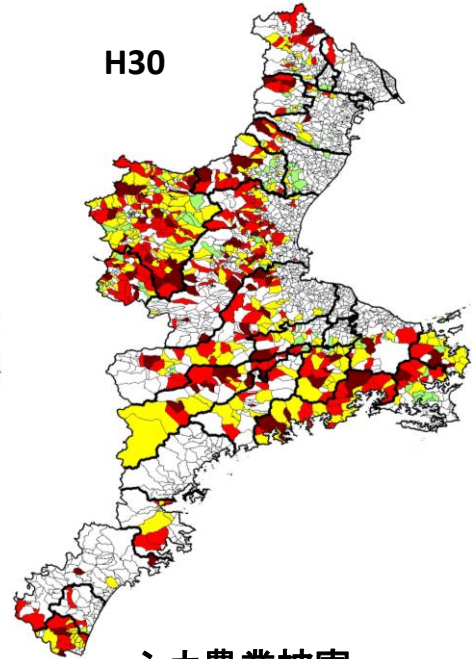
H28



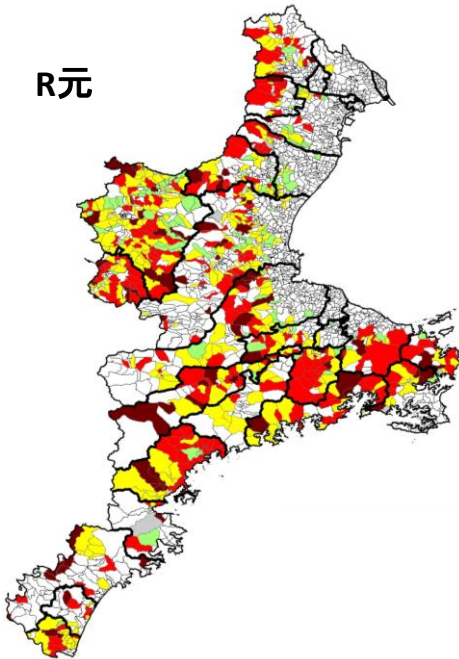
H29



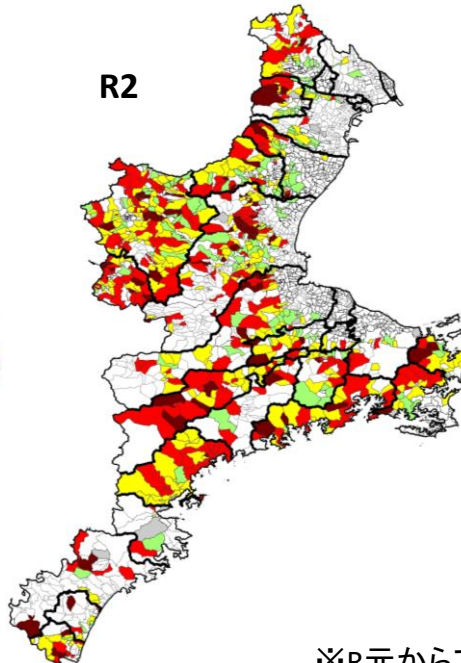
H30



R元



R2



シカ農業被害

H28-H30

- 無回答
- ほとんどない
- 軽微
- 大きい
- 甚大

R元-R2

- 無回答
- ない
- ほとんどない(5%未満)
- 軽微(5-15%)
- 大きい(15-30%)
- 甚大(30%以上)

※R元からアンケートの回答選択肢に被害程度の目安を追加。生産量の内、何%が被害にしているかを目安とした。

アンケートに回答のあった集落の内、直近5年のシカによる農業被害が「大きい」以上と回答した集落の割合はH28年の31%をピークにR2年の24%まで減少しました。被害が軽微以下と回答する集落数も増えてきており、被害は着実に減りつつあります。